



南中のかぜ

学校便り 第15号

令和6年3月25日

HP: <http://www.koganei.ed.jp/~minamijs/> 小金井市立南中学校
tel:042-383-1105・fax:042-382-0405 小金井市貫井南町1-26-1



進級にあたって

校長 金井 誠

3年生が卒業しました。3月19日(火)の卒業式では、3年生は3年間の南中学校の思い出や支えてくれた多くの人への感謝の気持ちを語り、それぞれの希望や夢を胸に抱いて巣立っていきました。1、2年生も、厳粛な気持ちで式に臨んでいるのが手に取るように分かり、頼りになる礎(いしずえ)として、卒業式を支えてくれました。ちょっと気の早い話ですが、「この生徒たちなら、令和6年度は大丈夫。」という気持ちになりました。

3年生が卒業した今、2年生はもはや南中学校の最上級生です。1年生も、まもなく下級生ができる心構えを固めてもらわなくてはなりません。卒業した3年生がどのような思いで過ごし、どのような思いをもって卒業していったのか、1、2年生に改めて考えてもらうために、そして決意をもってもらうために卒業生の「門出の言葉」の全文を以下に掲載します。

* * * * *

「門出の言葉」

3度目の桜がほころび始めた今日。私たちは卒業を迎えます。

私たちは一言で言えば個性豊かな学年でした。だからこそ対立することもありました。行事では楽しく参加しようという人たちと、勝ちを目指す人たちとでぶつかったこともありました。他学年からは、明るく、元気で、パワフルな学年に見えていたかもしれません。それは、ここぞというときに力を発揮できたからです。「やればできる」と言われ続けた三年間でしたが、スイッチが入ったときの爆発力はどの学年にも負けていませんでした。

少しずつ成長している私たちは、普段の生活では自身の成長に気づくことができません。先生や友達、家族。多くの人との関わり合いの中で、一回り大きくなった自分に気づくことができました。

南中での3年間、私の中で、最も大きな割合を占めていたのは部活動です。

入学当初。先輩とうまく関われるか。仲良くなれるか。「期待」と「不安」を抱えていました。しかし、親しみやすく、友好的に接して下さった先輩に、「憧れ」を覚えました。

月日は流れ、3年生。最上級生として最後の大会に臨みました。全力でやれば、どんな結果でも楽しいだろう。そう考えていました。しかし、実際に試合でサヨナラ負けを喫した瞬間。達成感を遙かに上回る悔しさがこみ上げてきました。仲間と同じ時間をともにした「喜び」、同じメンバーでもう競技ができない「哀しみ」。その時感じたことは、数えたらきりがありません。

私たちは部活動を通して、様々な感情と向き合い、自制心を育んできました。感情は成長の材料にも、妨げにもなります。この3年間で感じた、喜びも、辛さも、きっと私たちを大きく成長させてくれた。そう強く思います。

「挑戦を恐れない。」ここで過ごしてきた仲間との絆を胸に次のステージへ羽ばたきます。

私たちは、行事を通して絆を深めました。修学旅行。京都の風情ある町並み、荘厳な佇まいの金閣寺、初めて触れる能の世界。見るもの全てが新鮮で、胸が躍りました。遙か昔、ここで生きていた人々の思いを肌で感じることができました。普段話す機会のなかった友達とくだらない話

で笑い合い、眠れなかった夜も良い思い出です。

修学旅行が終わると、息をつく暇もなく合唱コンクール本番が迫っていました。そんな中突然の学年閉鎖。限られた時間の中で、全力を尽くしました。何度も何度も話し合い、ぶつかりあうこともありました。本番、歌えるはずがないと諦めかけた難曲。歌い上げたときの胸の高鳴りは今でも忘れられません。

ただ机に向かうだけでは得られないことも、行事では、得ることができました。自分の弱い部分を見せるのが怖かった。でも、この仲間になら、ほんとうの自分を受け入れてもらえる。そう思うことができました。

今日の「さよなら」は悲しい、別れの言葉ではありません。新たな未来へ踏み出す希望になると信じて。

3年間、この場所で学び、人として大きく成長できました。それは、どんなときも私たちを1番に考えてくださった「先生方」のおかげです。完食を目指した給食。楽しめるように工夫してくださった授業。友と競い合った部活動。多くの方々に支えられて、学校生活を送ることができました。

先輩と慕ってくれた「後輩」。廊下で手を振り合ったり、些細なことでも相談したりしてくれました。「頼られる存在」になれたことがうれしかったです。

どんなときも寄り添ってくれた「家族」。何度もぶつかり合い、わかり合えず、悩むこともたくさんありました。いつもあたたかく見守り、自分を信じてくれたこと。とても感謝しています。

そして、かけがえのない時間をともに過ごした「友達」。その存在がいてくれたからこそ、私たちの学校生活は笑顔の絶えない日々になりました。一緒に帰った通学路。たくさん走った校庭。夢を語り合った教室。訳もわからず笑った日も、悔しくて涙を流した日も、すべてが忘れがたい思い出です。そんな友達とも、もうここで会うことはできません。

けれど、148人の仲間と支え合い、高め合えた3年間。私の、愛おしく、大切な宝物です。本当にありがとう。

まだまだ未熟な私たちですが、周りを見て行動することができるようになり、自主的に動けるようになりました。これからは、世界がさらに広がります。先が見えない時代でも、様々なことにチャレンジして、さらに視野を広げていきたいです。「やれば」ではなく「常に」できる人を目指して。

1本に見えた長い道。これからは、「誰かと」ではなく、「自分で」切り拓いていかななくてはなりません。途中で歩き疲れたり、道に迷ったりすることもあるでしょう。

そんなときは、3年間ともに歩んだ仲間との日々が、必ず助けになると信じています。

私たちは、これから、答えのない問いの正解を見つけるために、未来へ一歩踏み出します。3年間の思い出を背負って。

* * * * *

どうでしょうか。卒業生の門出の言葉を読んで、1、2年生一人一人が、いろいろな思いを巡らせてくれたらうれしいです。

令和5年度も終わりを迎えようとしています。本校に着任して1年、保護者の皆様、地域の皆様には、多大なるご理解、ご支援、ご協力を賜りました。誠にありがとうございました。令和6年度も、コミュニティ・スクールとして、地域に根差した学校として教育活動を進めてまいりたいと思います。引き続きお力添え賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

南中生の活躍

(順不同・敬称略)

大会・コンクール名	順位・賞	氏名・部(学年)
小金井市春季中学生バスケットボール大会	準優勝	女子バスケットボール部
ボランティア活動16回(小金井市ボランティアカード2枚目)		

☆薬物乱用防止標語 出品 感謝状いただきました☆

1年	
2年	
3年	

4月の予定

日	曜	行 事	日	曜	行 事
1	月		16	火	1年心臓検診
2	火		17	水	第1期時間割始 ⑤カット 尿検査1次
3	水		18	木	3年全国学力学習状況調査② 内科検診(2年、3年1組2組)
4	木		19	金	⑥カット 安全指導
5	金		20	土	PTA役員新旧引継ぎ会
6	土		21	日	
7	日		22	月	避難訓練 専門委員会
8	月	始業式	23	火	中央委員会
9	火	第48回入学式	24	水	
10	水	特別時間割始 ④まで クラス写真撮影	25	木	
11	木	給食始	26	金	全校集会
12	金	身体計測 生徒会オリエンテーション	27	土	部活動一斉保護者会
13	土		28	日	
14	日		29	月	昭和の日
15	月	⑤⑥カット 保護者会 3年全国学力学習状況調査①	30	火	

吹奏楽部定期演奏会の様子

